

TIFFANY & Co.

2026年3月16日

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク PR
東京都中央区銀座6-9-2
03-4567-4518
JapanPR.Tiffany&Co@Tiffany.com

【TIFFANY & CO.】グローバルハウスアンバサダーナタリー・ポートマンを起用したキャンペーンフィルムを発表

ティファニーは、アカデミー賞授賞俳優であり、プロデューサー、監督として活躍するナタリー・ポートマンを起用した新キャンペーンフィルムを発表します。グローバルハウスアンバサダーに就任したばかりのナタリーが出演する本キャンペーンは、愛の多面的なあり方をテーマに、1837年の創業以来、世界で最も美しいラブストーリーを講えてきたティファニーの伝統を受け継ぐ、新たなストーリーテリングの幕開けを象徴します。

本キャンペーンは、ブランドを象徴するアイコン的なコレクションを軸に構成され、愛の5つの側面を探求します。それぞれの側面はティファニーの代表的なデザインを通して表現され、ナタリー・ポートマンの多面的な魅力を映し出します。なかでも中心となるのは、「ティファニーハードウェア」コレクションに焦点を当てた力強いフィルムであり、内なる強さを象徴しています。

映像の中でナタリーは、「内なる強さは見つけるものではなく、一つひとつ積み重ねて築いていくものです」と語ります。

本フィルムは、アカデミー賞ノミネート歴を持つモナ・ファストヴォルドとブレイディ・コーベット（Magna Studios）が監督を務め、著名な撮影監督ホイテ・ヴァン・ホイテマによって撮影されました。ナタリーのキャリアにおいて、キャンペーンフィルムで自身を演じるのは本作が初めてとなります。プロデューサー、映画監督、そして母という複数の役割を、ティファニーの象徴的なコレクションを通して体現しています。

フィルムの中でナタリーは、娘へ宛てた手紙を綴るシーンを通じて、極めてパーソナルな一面を披露します。親密なナレーションを通じて、しなやかな強さや脆さ、自らの価値について学んできた人生の教訓を振り返り、「ティファニーハードウェア」が象徴する強さの本質を描き出します。物語は、世代を超えて受け継がれる知恵と、ティファニーのジュエリーが長く愛され続ける伝統を重ね合わせています。本作はクラフトマンシップ、創造性、そして意味ある自己表現を重視するティファニーの哲学を多層的に表現しています。背景にはオリジナルアレンジによるムーン・リバーが流れ、「ティファニーで朝食を」へのオマージュとして、ブランドの豊かな歴史と現代的なストーリーテリングを結びつけています。

TIFFANY & Co.

ナタリーは次のように述べています。「人生において強さはさまざまな形で現れます。勇気や好奇心、思いやり、そして喜びの中に存在し、成長の喜びや自分自身の新たな側面を発見する瞬間にも見出されます。モナとブレイディは、私がこれまで歩んできた経験と、これからも続いていく人生の旅路を美しく意味深く表現したフィルムを創り上げてくれました。」

また、モナ・ファストヴォルドとブレイディ・コーベットは本プロジェクトについて次のように語っています。「ティファニーとのコラボレーションは大きな名誉であり喜びでした。ブランドの歴史的アイデンティティと響き合う作品を創り出す機会に強く惹かれました。本作は70mmフィルムで撮影され、ブランドのクラフトマンシップを極めて高い精度で表現することが可能となりました。このコラボレーションを実現させた信頼と配慮に心から感謝しています。」

本キャンペーンは、2026年3月15日に開催された第98回アカデミー賞授賞式にて初公開され、同日よりティファニーの各種メディアにより公開されます。

https://youtu.be/K6o_iXokXc8

ティファニーについて

ティファニーは、1837年にチャールズ・ルイス・ティファニーがニューヨークで創業し、洗練された革新的なデザイン、精巧なクラフトマンシップ、そして卓越した創造性の代名詞としてその名を馳せるグローバルラグジュアリージュエラーです。

ティファニー社とその子会社は、全世界で300店以上の店舗と14,000名を超える従業員を擁し、ジュエリー、ウォッチ、ラグジュアリーアクセサリーのデザインから製造、販売までを行っております。また3,000名を超える卓越した職人たちは、自社工場ダイヤモンドのカットやジュエリー製作に携わりながら、ティファニーが約束する最高品質へのコミットメントの実現に貢献しています。

ティファニーは、責任ある事業活動を行い、自然環境を維持し、多様性と包括性を優先し、事業を行う地域社会に良い影響を与えることを長年にわたり取り組んでいます。ティファニー社、およびティファニーのサステナビリティに対する取り組みの詳細については、[tiffany.co.jp](https://www.tiffany.co.jp)をご覧ください。

@tiffanyandco #TiffanyAndCo #TiffanyHardWear

Magna Studios について

2024年に設立されたMagna Studiosは、映画、ノンフィクション、ブランドエンターテインメント、音楽といった領域において、ビジュアルストーリーテリングの新たな在り方を提示する“クリエイター・ファースト”のスタジオです。クリエイターが自身の創作物に対して主体性と所有権を持つべきであるという理念のもと、オリジナル作品への投資、開発、資金提供、配給を一貫して手がけています。

ブランドのサービスプロバイダーとして機能する従来型のスタジオとは異なり、Magnaはクリエイティブタレントにとつての拠点となる場を提供します。アーティストがIPを育成・保有しながら、ジャンルやメディアを横断して自由に創作し、ブランドとの協働を通じてビジョンを損なうことなく創造性を高めることを可能にしています。

Magnaのビジネスモデルは、クリエイター主導のIPへの投資と長期的なパートナーシップの構築を中心に据え、映画制作者が商業的機会と独自のストーリーテリングの双方を両立できる環境を提供しています。

magnastudios.com

Press contact: lumina@headlandconsultancy.com

TIFFANY & Co.

ナタリー・ポートマンについて

ナタリー・ポートマンは、アカデミー賞受賞歴を持つ女優（『ブラック・スワン』）であり、監督、プロデューサー、作家、そしてアクティビストとしても活動しています。近年では、自身の制作会社 MountainA がプロデュースし、ウーゴ・ビエンヴニユが監督を務めたアニメーション映画『Arco』を発表。同作は 2026 年アカデミー賞長編アニメーション部門にノミネートされました。今後は、プロデュースおよび出演作として『The Gallerist』や、Netflix のロマンティックコメディ『Good Sex』の公開が予定されています。

2020 年には、制作パートナーであるソフィー・マスとともに、制作会社 MountainA を通じて Apple TV とファースト룩契約を締結。同社はゴールデングローブ賞およびフィルム・インディペンデント・スピリット賞にノミネートされたダークコメディ『May December』を制作し、ナタリーは同作でゴールデングローブ賞（ミュージカル／コメディ部門主演女優賞）にノミネートされ、フィルム・インディペンデント・スピリット賞主演賞を受賞しました。

MountainA の近年のプロジェクトには、ナタリーが 2020 年に創設したロサンゼルス拠点の女子サッカーチーム「Angel City Football Club」の誕生を追った 2023 年の HBO Max ドキュシリーズ『Angel City』が含まれます。また、2024 年の Apple TV 限定シリーズ『Lady in the Lake』では主演も務めています。

近年の出演作としては、ガイ・リッチー監督の Apple TV 冒険大作『Fountain of Youth』、マーベル作品『ソー：ラブ & サンダー』でのジェーン・フォスター役、パブロ・ラライン監督作『ジャッキー／ファーストレディ 最後の使命』におけるジャクリーン・ケネディ役などが挙げられます。同作でナタリーはアカデミー賞、ゴールデングローブ賞、全米映画俳優組合賞、英国アカデミー賞にノミネートされ、クリティクス・チョイス・アワードを受賞しました。

また、2015 年には自身が脚本・監督・製作・主演を務めた『A Tale of Love and Darkness』がカンヌ国際映画祭でワールドプレミア上映され、北米ではトロント国際映画祭で初上映されました。2020 年秋には初の絵本『Natalie Portman's Fables』を刊行し、ニューヨーク・タイムズのベストセラーとなっています。

ナタリーはハーバード大学で心理学の学位を取得しており、エルサレムのヘブライ大学でも学びました。

お客様のお問い合わせ先

ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク
TEL 0120-488-712 URL www.tiffany.co.jp